民医連綱領

私たち民医連は、無差別・平等の医療と福祉の実現をめざす組織です。

戦後の荒廃のなか、無産者診療所の歴史を受けつぎ、医療従事者と労働者・農民・地域の人びとが、各地で「民主診療所」をつくりました。そして1953年、「働くひとびとの医療機関」として全日本民主医療機関連合会を結成しました。

私たちは、いのちの平等を掲げ、地域住民の切実な要求に応える医療を実践し、介護と福祉の事業へ活動を広げてきました。患者の立場に立った親切でよい医療をすすめ、生活と労働から疾病をとらえ、いのちや健康にかかわるその時代の社会問題にとりくんできました。また、共同組織と共に生活向上と社会保障の拡充、平和と民主主義の実現のために運動してきました。私たちは、営利を目的とせず、事業所の集団所有を確立し、民主的運営をめざして活動しています。

日本国憲法は、国民主権と平和的生存権を謳い、基本的人権を人類の多年にわたる自由獲得の成果であり永久に侵すことのできない普遍的権利と定めています。 私たちは、この憲法の理念を高く掲げ、これまでの歩みをさらに発展させ、すべての人が等しく尊重される社会をめざします。

- 一. 人権を尊重し、共同のいとなみとしての医療と介護・福祉をすすめ、人びとのいのちと健康を守ります
- 地域・職域の人びとと共に、医療機関、福祉施設などとの連携を強め、安心して住み続けられるまちづくりをすすめます
- 一. 学問の自由を尊重し、学術・文化の発展に努め、地域と共に歩む人間性豊かな専門職を育成します
- 一. 科学的で民主的な管理と運営を貫き、事業所を守り、医療、介護・福祉従事者の生活の向上と権利の確立をめざします
- 一. 国と企業の責任を明確にし、権利としての社会保障の実現のためにたたかいます
- 一. 人類の生命と健康を破壊する一切の戦争政策に 反対し、核兵器をなくし、平和と環境を守ります

私たちは、この目標を実現するために、多くの個人・ 団体と手を結び、国際交流をはかり、共同組織と力をあ わせて活動します。

2010年2月27日

全日本民主医療機関連合会 第39回定期総会

表紙は、新しい城北病院の「ホスピタルアート」

「病院を訪れる人に明るい気持ちになってほしい」と、患者とその家族、病院職員や地域住民、約400人が力を合わせ、3年かけて制作。 「地域と共に歩み、みんなでつくるいのちの平等」への想いを込めた。

2020年8月発行

石川県民主医療機関連合会

本部事務局 〒920-0848 石川県金沢市京町 24-14 **TEL.076-253-1458 FAX.076-253-1459**

E-mail: ishikawa@min-iren.gr.jp URL: http://imin-iren.jp









みんなでつくる いのちの平等 医師募集のご案内

石川県民主医療機関連合会

「無差別・平等の医療」 さきがけの地、石川

戦後、医療から遠ざけられてきた多くの労働者・農 民・市民の要求に応えようと、地域住民と医療従事 者が手をたずさえ、民主的な医療機関が全国各地に 作られました。これらの連合会として1953年に結成 された全日本民主医療機関連合会(全日本民医連) は、「いのちの平等、無差別・平等の医療」を掲げ、高 度経済成長期の労災・職業病・公害支援、老人医療 費無料化運動を経て、70年近くに渡り、働く人びと の要求に応える医療を実践してきました。

私たち石川民医連は、そのさきがけとして1949年 「しろがね診療所」の誕生に始まり、城北地域での 診療所建設と病院化、さらに特養ホーム建設運動 介護保険事業の展開へとフィールドを広げ、地域住 民とともに、誰もが安心して住み続けられるまちづく りをめざし、保健・医療・介護・福祉の総合的活動を 石川県全域で進めています。さらに社会保障制度改 善の運動や災害医療支援など、社会的支援活動も 継続的に行っています。

1800ヶ所、8万2千人の職員と370万人の友の会員・医療 生協組合員の方々が、まちづくり運動に参加しています。

> 私たちは、活動の羅針盤としての 「民医連綱領」を定め 日々その実践に努めています。 (2010年2月、49年ぶりに改定) 裏表紙·参照

安徽安州李建治院在外生业制造,混合社会政府明月

しろがね診療所開設 (1949)

内灘診療所 開設 53 56

1945 1950

50

53 53

ろがね診療所 開設

49

を

50

1960



震災支援

阪神淡路大震災(1995) 能登半島地震(2007) 東日本大震災(2011) 熊本地震(2016)



1990

85 86 87

老人医療費無料化運動(1969)

1980

9・11同時多発テロ

2000

平和町診療所開設(1964)

2010 07 08 - 福島原発事故 浅野川水害

20

2020

20

パンデミック新型コロナウィルス感染症の

15 16

07 08



金沢市・浅野川水害支援(2008)



粟津校区健康生活調査(2015)

CONTENTS

P.3 · 4	事業所ネットワーク
P.5 · 6	民医連だからできること
P.7 • 8	石川民医連、新たな未来へ
P.9 · 10	城北病院の医療活動
P.11	研修システム
P.12	医師募集要項
P.13 •14	働きやすい労働環境

住民のいのちと暮らしを 守る、

石川民医連に加盟する事業所は、城北病院・寺井病院の2病院と、診療所9ヶ所(歯科1ヶ所を含む)をはじめ、在宅生活を支える介護事業所、特別養護老人ホームまで合わせて36カ所あります。各病院・診療所を拠点に、健康友の会との共同でそれぞれの地域特性を活かし、住民の立場に立ったまちづくりを進めています。

1

輪島診療所

「医療過疎の奥能登に民医連の診療所を!」という地元出身の職員の熱意と住民の方々の協力で設立。それから20年、「親切でよい医療」をめざして、訪問診療など地域に出かける活動に力を入れ、介護事業所も展開し、複合的な医療活動を実践。医師の高齢化と医師不足が顕著な地域で、2名(内科、整形外科)の医師が日々奮闘しています。

訪問リハビリテーション 訪問看護 通所介護 ヘルパーステーション 居宅介護支援事業所 元気デイ・訪問入浴 小規模多機能型居宅介護

輪島菜の花薬局

3

小松みなみ診療所

粟津温泉街の近くに立地し、医療過疎 地の貧困問題にも取り組み、2016年から無料低額診療事業を実施。住み慣れた地域で安心して生活ができるよう、地域の一員として子どもからお年寄りまで診療し、出会ったすべての方に対して、いのちに優しい暖かい医療の提供をめざしています。がんと動脈硬化の早期発見、在宅療養の支援に特に力を入れ、通所介護も併設しています。

通所介護 居宅介護支援事業所 2

羽咋診療所

医療介護の専門職として「誰もが健康に安心してくらせる地域づくり」を目指し、健康づくり、住民参加の楽しい企画、地域の制度改善など、幅広く活動。体操教室や医療・介護講座など様々な健康増進に取り組む。羽咋市と宝達志水町や志賀町など広範囲の地域を診療エリアとしています。

通所リハビリテーション 訪問看護ステーション ヘルパーステーション 居宅介護支援事業所 グループホーム

羽咋菜の花薬局

7.6 5.89

3

寺井病院

1

"地域にきれめない医療と福祉を"を合い言葉に、開設から70年近く皆様に支えられてきました。外来部門はかかりり医機能を高め、慢性疾患支援、55床)を療、透析を行い、療養病棟(55床)では、患者様の在宅生活復帰に向け護は、患者様の在宅生活復帰に向け護は、患者様の在宅生活復帰に向け護は、まれています。介護ステーションを併設していることも強みです。国際ヘルス・プロモーティング・ホスピタル(健康増進活動とも強みです。国際ヘルス・プロモーティング・ホスピタル(健康増進活動人に登録し、地域住民の健康づくりにも積極的に関わっています。

介護老人保健施設 手取の里

通所リハビリテーション 居宅介護支援事業所 訪問看護ステーション ヘルパーステーション 小規模多機能型居宅介護事業所 寺井の家

しいの木薬局

医療・介護・福祉の拠点として



上荒屋クリニック

現所長はリウマチ専門医で国際的なりウマチ学会に参加・発表をし、専門的治療に取り組んでいます。2人の前所長が高齢者在宅往診や特養管理を担い、地域の皆様と強い信頼で結ばれています。隣接する有料老人ホーム、特別養護老人ホームとの連携で、「地域の皆様に安心の医療と信頼の介護・福祉」を提供しています。

通所介護 訪問リハビリテーション 訪問看護ステーション ヘルパーステーション

上荒屋菜の花薬局 有料老人ホームひだまり

特別養護老人ホームやすらぎホーム

通所介護 訪問看護ステーション ヘルパーステーション 金沢市地域包括支援センター 居宅介護支援事業所 6

城北病院 [基幹型臨床研修病院] 城北診療所

開設以来「無差別平等の医療」の提供を 掲げ金沢市京町に根を張り、地域の第一線医療機関として歩んできました。介護・保健予防活動にも積極的に取り組み、これからも、地域の皆さまと手を取り合い、周辺医療・福祉機関の皆さまとも協力・連携しながら、「安心して住み続けられるまちづくり」に貢献し続けます。

病児保育室 城北歯科 菜の花薬局

7

城北クリニック

1997年「在宅ケアをフルに支援する」というコンセプトで開設。訪問診療の管理数は160人を越え、介護事業所以外にインフォーマルなサービスとして、地域支援サービスや健康増進・介護予防のとりくみも実践。認知症を中心にした神経内科外来や高齢者外来を実施しています。

通所介護(認知症対応型) 通所リハビリテーション 訪問看護ステーション 訪問リハビリテーション ヘルパーステーション 居宅介護支援事業所

グループホームおんぼら~と

サービス付高齢者向け住宅ほやね城北

8

健生クリニック

1999年、それまで21年間続いた入院診療を終了し、無床診療所として新たに出発。同時にデイケア「てまり」、病児保育「ほっとルーム」を開始し、すでに活動していた訪問看護・ヘルパーステーションとともに、0歳の赤ちゃんから100歳以上のお年よりまで、みんなに頼られ選ばれる医療・福祉施設をめざしています。内科と共に小児科の診療を行っているのも特徴です。

通所リハビリテーション ヘルパーステーション 病児保育室 居宅介護支援事業所

24時間対応型 訪問看護ステーション すみれ

平和町菜の花薬局

特別養護老人ホーム なんぶやすらぎホーム 通所介護

9

けんろく診療所

金沢市は兼六園の東南東約1.5kmの静かな住宅街にあり、1992年に金沢大学病院の近くに開設。外来診療以外に介護事業所を併設し、急性期対応や慢性疾患管理、在宅医療など地域の皆様方のかかりつけ医、家庭医をめざし、顔の見える関係で医療連携にも取り組んでいます。

通所リハビリテーション ヘルパーステーション

けんろく菜の花薬局

3

すべてのいのちに寄り添う 無差別平等の医療

貧困と格差の広がりの中で、医療や介護を受けられず、 いのちが脅かされる深刻な事態が広がっています。 民医連は、すべてのいのちの尊厳をまもるため、 「無差別平等の医療 | を掲げています。

救急患者の受入れを断りません。 24時間365日、いつでもかかれます。

入院時に大きな負担となる 「差額ベッド代」はいただきません。

「無料低額診療」で

医療費の支払いが困難な方を支援します。

「無料低額診療」は、生計困難な方が経済的な理 由によって、必要なサービスを受ける機会を制限さ れることのないよう、無料または低額な料金で診 療を行うもので、社会福祉法に位置づけられてい る事業です。この他にも、各種公的制度の活用の ご相談にも応じています。

事業所

金沢市 城北病院/城北診療所/城北クリニック 城北歯科/健牛クリニック 上荒屋クリニック

小松市 小松みなみ診療所

能美市 寺井病院/介護老人保健施設 手取の里

羽咋市 羽咋診療所

輪島市 輪島診療所

終末期患者の「最期の願い」を叶えます。

「新幹線に乗りたい|「娘の花嫁姿が見たい|「家に帰 りたいしなど、患者さんの最期の願いを聞き取り、職 員みんなで叶えようとする城北病院の取り組みは、 「笑って死ねる病院」としてテレビ・週刊誌でも取り 上げられ、評判を呼びました。制度の枠を越え、 医師・看護師・セラピストをはじめ多職種がチー ムとなって患者さんと向かい合うことが、医療 の質の向上と職員の生きがい・働きがいにも



安心して住み続けられるまちを みんなでつくる

患者さん・職員・地域住民 Health Promoting Hospital みんなの健康づくりをめざす HPH

HPHとは、ヘルスプロモーション(健康増進)を推進する病院や施設 のことであり、WHO(世界保健機関)が推奨する国際ネットワークの 組織です。2015年に加盟した城北病院、寺井病院では地域における 健康づくり運動として、地域の中では「青空健康チェック」、地域の方々 との共同の取り組みでは「健康チャレンジ」、職場の健康づくりでは「禁 煙運動 | や「ノーリフト作業 | など健康づくりを進めてきています。

※HPHは現在約40か国・約700施設が加盟しており、日本では119を越える施 設が加盟しています。(2019年12月11日現在)

友の会との共同で支え合うまちづくり

「健康づくり」から「保健予防・医療・介護・社会保障の拡充」の取り組 み、地域で助け合う「生活を支援するセンターづくり」など、『安心して 住み続けられるまちづくり」を掲げて病院・診療所と共に健康を守る自 主的な地域住民組織が「健康友の会(共同組織)」です。健康づくりの 多彩な取り組みや講師派遣などに、職員も協力しています。



研修医と地域の交流



生きがいセンター「まつもとてい」結成式 NPOたすけ愛・送迎サービス



安心して住み続けられるまちづくり

(通所・訪問)

病院•診療所 在宅介護事業所

自治体交涉

憲法・平和をまもる

健康友の会

班会・サークル サロン・行事・旅行

> 助け合い活動 生活支援・送迎・見守り 生活困窮者支援



小学校での友の会主催[健康チェック]



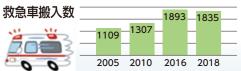
NPOたすけ愛・配食サービス

石川民医連、新たな未来へ



「救急患者の受入れを断らない」 病床倍加で高まる期待

これまで救急病床は5床でしたが、High Care Unitとしての運用を開始し、病床数を10床に倍加させました。「受入れを断らない!」をコンセプトに、24時間365日の救急対応をこれからも取り組み、患者さんにとっての「最後の砦」としての役割を高めていきます。



2018年・金沢市の救急搬送数の合計:17,222件

穏やかな環境で苦痛を和らげる 「緩和ケア病棟」(20床)を新設

城北病院では県下3番目となる緩和ケア病棟を開設しました。20床全室個室、広く眺望の良いデイルーム、面会時間の制限なし、2部屋の家族室を兼ね備えた安心できる療養環境となっています。癌によって引き起こされる様々な苦痛を和らげ、自分らしく生きられる緩和ケアをめざします。

2018.1月~

循環器内科と血管外科の協力で 充実の循環器診療

循環器内科は現在4名体制ですが、2019年に1名の血管外科医が合流したことで、心疾患、末消動脈疾患、静脈疾患の治療がさらに充実しました。地域の開業医・在宅サービス、より高度な医療機関とも連携をとりながら、地域の方々の循環器診療を担っています。





映像と音楽で、リラックスした手術環境を

急増する腹腔鏡手術に対応すべく最新の4Kカメラを導入し、術者用には天吊りモニターを2面、見学者用に55インチの壁在モニターを備えています。調光式LEDライトも装備し、腹腔鏡手術時には青色照明でモニターの視認性を向上させました。患者さんの入退室時には暖色調の照明や季節感が感じられる映像と音楽を流し、少しでも緊張を和らげ手術を受けていただける環境となりました。

地域包括ケア時代のミッションは、「総合力」

専門領域に限らず、幅広い症状や初期救急に対応できる複合的な力量が求められる時代です。「治す」医療に留まることなく、見守り・ささえる医療、生活の質までを支援していく医療の取り組みは私たちのミッションです。その実現にむけて、住まいや介護サービスの提供を行い、地域に於ける友の会(共同組織)活動の発展を共に支え、住民が参画し協働する"まちづくり"を進めています。

総合診療・家庭医

2016年に総合診療科を立ち上げました。現在5名の総合診療医と1名の専攻医が診療を担っています。毎週1回開催の「総合診療・家庭医カンファレンス*」へは金沢大学より総合診療科の実習生も参加しています。

※症例を提示し課題解決方法を探ったり、 臨床推論の技法で学びを深めます。経験 20年以上のベテランから医学生まで幅 広く参加し、熱心な討議が行われます。



人権としての「住まいの保障」

石川民医連は、2007年に住宅型有料 老人ホーム「ひだまり」、2016年には初 めての高齢者住宅「ほやね城北」を開 設しました。共同組織の方々や、地域 に支えられる中で一人ひとりの住まい 方を支援しています。

私たちの医療は、ここが強み



垣根のない教育・研究活動を保障します。

民医連の医師(集団)が育つ土壌は、医療活動や研究活動が仲間や多職種の中で評価され、評価しあう関係があることだと考えます。研究や学習活動を保障し、カンファレンスをはじめとする様々な学び合いの機会を設けています。

学会出張保障

国内・海外とも保障されます (上限あり)

臨床病理検討会 (CPC)

年10回程度開催

内科カンファレンス

毎週開催

多彩な症例検討や 最新の学会症例などを 学び合います

術前・術後検討会 (POC) _{毎週開催}

Step up 研修会[※] 石川県臨床研修指導体制 強化事業

※指導医の力量向上を目指し開催しています。過去の招聘講師実績;第9回川島篤志 医師(市立福知山市民病院)、第10回~14回鈴木富雄医師(大阪医科大)

チーム医療で患者さんを守ります。

医師をはじめ看護師、薬剤師、リハビリスタッフ、栄養士など医療スタッフが専門性を発揮し、互いに対等平等な立場で患者さんをサポートしています。

感染対策チーム

褥瘡対策チーム

CKD(慢性腎臓病)チーム

栄養サポートチーム

ACLSチーム

緩和ケアチーム

呼吸器ケアチーム

認知症ケアチーム

フットケアチーム





城北病院 利用状況 (数字は2018年度)

退院数

2,968人

1日平均入院患者数 292.7人/300床

平均在院日数 全病棟 35.1日 急性期病棟 17.3日

手術総件数

566件/年

Angio件数

257件/年

12.747件/年

救急車搬入(受入れ) 1,835件/年

救急外来延べ人数 23,914人/年

透析件数(延べ)

城北診療所 利用状況 (数字は2018年度)

患者実数

64.749人/年

患者延数

102.212人/年

1日平均外来患者数

350人

医療の質を高める

人権を守り、あるべき医療の姿を考える 倫理委員会

城北病院には、多職種で構成された倫理委員会があり日常診療の中で起こる様々な倫理的問題について検討しています。倫理委員会の役割は、患者の人権を考え、権利を擁護する立場で自らが学習し職員教育にあたることです。また臨床現場から倫理的ジレンマ(モヤモヤしたり判断に迷う)を感じた時に、誰でもタイムリーに相談できるコンサルテーション機能をもっています。倫理の事例検討では臨床倫理4分割法を用いることで、患者の意向やQOLなどに注目し、新たな気づきやジレンマが解消される場合があります。年に4回は、拡大倫理委員会(共同組織、学識経験者、宗教家、弁護士など外部委員が参加)を開催し、先入観や専門知識を取り払って討論を行う場を設け、職員の学習の場になっています。「患者の人権を守り、あるべき医療の姿をめざす」委員会として活動しています。

精神科病院、消防署との医療連携

松原病院との合同カンファ

城北病院には精神科の救急の受入れが多く、精神科病院(松原病院)との連携を大切にしています。松原病院の医師やスタッフ、金沢市の保健師も参加してのカンファレンスを定期的に開催する中で症例を共有し、対応についても意見交換を行っています。

金沢市消防局との症例検討会

毎年1回、金沢市消防局救急隊との症例検討会を開催し、2019年で6回目となります。搬送までに多くの病院の受入れを断られた症例や、精神科疾患の受入れが困難な症例を交え、救急隊員からの問題提起を受け協議を重ねています。毎回救急隊員と職員含め90名を超える参加があります。

9

医師募集要項

ジェネラルマインドを身につけ "強み"を持つ臨床医を育てる 地域密着の医療

初期臨床研修プログラム専門研修プログラム

小児科

精神科

基幹型プログラム内科城北病院内科専門研修プログラム総合診療北陸総合診療コンソーシアム
城北病院プログラム連携プログラム外科金沢大学外科専門研修プログラム

金沢大学附属病院小児科専門研修プログラム

Subspecialty領域プログラム

吉田病院精神科専門研修プログラム

消化器内視鏡領域研修プログラム 城北病院 リウマチ 城北病院リウマチ専門研修計画



輪島診療所・訪問診察 --- ご家族に囲まれて---

総合診療研修

様々な背景を持った患者が受診する当院での研修 は、地域で生活する人々の命と健康に関わる幅広 い問題に向き合うことができます。総合診療科で はこのような病院の特性を存分に生かし、あらゆる 問題に対応できる本当の意味でのジェネラリストの 育成を目指します。また、「北陸総合診療コンソー シアム」に基幹病院として参加しており、病院の枠 を超えた相互連携で総合診療医を育てます。

北陸総合診療コンソーシアムとは?

専攻医のさまざまなニーズに応えたテーラーメイドの総合診療専門研修を提供し、これからの北陸のプライマリ・ケアを担う若い人材を育成するために、国公私立大学・研修病院・診療所などのあらゆる壁を越えて、石川県を中心とする北陸の8つの基幹病院と49の連携施設により策定された極めて画期的な連携プロジェクトです。

Transitional year トランジショナルイヤー研修

●3年目に必ずしも専門とする領域を決めず、さらに 深めたい領域や総合的な力量を身につけることを 目的とした研修を行うことができます。研修医の 皆さんのさまざまな希望やキャリアプランニングに 寄り沿い個別に対応できます。









募集職種	医師
募集科目	内科一般医、透析担当医、回復期リハ病棟医(専従)、 医療療養病棟医(内科・総合診療医) 救急担当医、老人保健施設、診療所(外来・訪問診察) ※他診療科についてもご相談ください。 ※各種専門医取得可能です。
雇用形態	常勤・非常勤(日勤・夜勤・当直) 短時間常勤医師制度 : 週32時間及び24時間、常勤として勤務
勤務場所	城北病院、寺井病院、手取の里、輪島診療所、 羽咋診療所、健生クリニック、けんろく診療所、 城北クリニック、上荒屋クリニック、小松みなみ診療所
経験年数	経験年数は問いません
年齢	65 歳まで(65 歳以上の医師の方も応相談)
給与等	5 年目 年収 約 850 万円 10 年目 年収 約 1200 万円 15 年目 年収 約 1400 万円 ※日当直料含む/税込 経験評価あり
勤務時間	月曜日~金曜日 8:30 ~ 17:12 土曜日 8:30 ~ 12:30 (月 2 回程度)
勤務内容	入院、外来、検査など 夜間当直あり、週 1 回程度
休日•休暇	日曜日、祝日、土曜日、年末年始5日(12/30~1/3) 夏期・冬期休日4日、年次有給休暇10日 当直明け休暇保障制度 医師賠償保険を法人に於いて加入
福利厚生	住宅手当支給 院内保育所、病児保育所
備考	学会出席: 可能、業務扱い 出張費用支給 赴任手当: あり、家財移送料搬送実費、 赴任交通費支給

お問い合わせ

石川県民主医療機関連合会

本部事務局 〒920-0848 石川県金沢市京町 24-14 **TEL.076-253-1458 FAX.076-253-1459** E-mail: ishikawa@min-iren.gr.jp URL: http://imin-iren.jp

さまざまな事情、いろんな想いを応援します。

働く女性や子育て世代を応援します。



子育てと医師を両立したい

女性医師が結婚や出産後も安心してはたらき続けられるよう病院全体でサポートしています。各々の医師の働き方に合わせて、外来だけの勤務や子育て中の当直免除も可能です。また保育園の送り迎えに合わせた時短や隔日勤務など、勤務体系もご家庭の事情に応じて対応できます。困り事や不安な事はお気軽にご相談ください。

「院内保育所(杉の子保育園)」も完備

365日開園し、夜間保育、臨時保育も行っています。杉の子保育園は1975年に設立。城北病院より30mのところにありますのでいざという時も安心。一人一人の個性と成長に合わせ、真心こめて保育を行います。



子どもが病気をした時は休めるのでしょうか?

城北病院では「病児保育(はっぴ〜)」を運営しておりますので、そちらで預かることができます。急な休みや早退等、柔軟に対応できますので、ご安心ください。

夜間保育料や 病児保育料の 補助制度も あります





子どもが小さい間の 勤務時間の短縮制度はありますか?

妊娠子育で中の女性医師の多様なニーズに対応する勤務形態が可能です。状況の変化に応じ、勤務 形態を変更することも可能です。その他勤務時間 の短縮制度も利用できます。

柔軟な勤務時間

- ○短時間常勤医師制度
- ○生後3歳未満のお子さんを養育する職員の 勤務時間の短縮
- ○就学前のお子さんを養育する職員の 深夜業務の免除
- ○お子さんの看護休暇
- ○要介護状態にある家族の 介護休暇や勤務時間の短縮

短時間常勤医師制度

労働時間:週32時間又は24時間

- ・希望する曜日、時間帯で働けます。
- ・福利厚生は、フルタイム正職員と同等待遇
- ・給与は、勤務時間比例で支給されます。
- ・退職金は、利用期間に応じた減額があります。



土日働くのは無理。 でも社会保険は欲しい。

週20時間以上の勤務で社会保険を適用できます。

医師人生、石川民医連でリ・スタートしませんか?



出産・子育てで数年間のブランクがあり 復職したいけど臨床に入るのが不安。 トレーニングしながらの復帰はできますか?

可能です! 外来診療から徐々に始めていただき、 適宜先輩医師へ相談が可能です。また希望に応 じて、事前見学や病棟での実習プログラムにも対 応できますので、何でもご相談ください。



一般的に男性は育児休暇を取りづらいと 聞きます。男性医師が休暇を取得した 前例などはありますか?

男性医師の育児参加についての職場の理解度は 高く、これまでに複数の医師が育児休業制度を利 用した実績があります。



週末や夜に働きたい!

- ・忙しい大学勤務の合間にバイトしたい
- ・もう少し収入を上げたい
- ・研究職だけど臨床の現場で働く機会もほしい

スポットでの勤務(土・日当直、休日日直等)も受け入れますのでお問い合わせください。 (例)土曜日9:00~日曜日17:00

シニアドクターのゆとりある働き方を応援します。



地元にUターンし 親の介護を続けながら働きたい



定年は過ぎたけど できる範囲でまだ活躍したい



プライベートも楽しみたいけど 仕事もしたい

シニアドクターが、安心して働き続けられるよう職場のサポートを行っています。時短や隔日勤務など勤務体系も事情に合わせて対応できます。

自分のペースで学び直したい方を 応援します。



転科して、もう一度学び直したい



じっくりと臨床の勉強をしながら 学び直したい



ゆったりと専門資格をとりたい

オーダーメードの研修プログラムを用意しています。